

業績一覧

学科等ごと、50音順に掲載

(2024年1月～12月)

一般教育等

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
有元 志保	「匿名使用の戦略と葛藤——ローレンス・ハウスマン『英国女性の恋文』をめぐって」	『比較文化研究』Vol.157 p.127-137 2024年10月	単著
高田 佳輔	「MMORPG のプレイングが現実世界のソーシャルスキルに及ぼす影響」	『日本デジタルゲーム学会 夏季研究発表大会 予稿集2024』p.160-162 2024年	単著
林 恵嗣	”Effect of lower extremity immersion with CO ₂ -rich water on body temperature after passive heating”	<i>Advances in Exercise and Sports Physiology</i> . Vol.29 No.4 p.67 2024.3	単著
	”Effect of skin temperature at the beginning of low-temperature CO ₂ -rich water immersion on skin blood flow during immersion”	<i>The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine</i> . Vol.13 No.6 p.223 2024.11	単著
	「体温調節と水分補給」	『栄養科学イラストレイテッド 運動生理学 改訂第2版』(羊土社) p.148-157 2024年11月	単著

歯科衛生学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
金山 圭一	「臨床実習はプロフェッショナリズムの涵養に寄与するか」	『医学教育』Vol. 55 補冊 p.298 2024年7月	共著
	「多職種連携を担う歯科衛生士の業務移管/分担に対する認識」	『医学教育』Vol. 55 補冊 p.341 2024年7月	共著
	「歯科衛生ケアプロセスにおける段階的学習方略の有効性－量的および質的研究による検証－」	『日本歯科衛生学会誌』Vol. 19 No.1 p.103 2024年8月	共著
	「慢性時差ぼけと歯周病進行との関連－マウスモデルでの検証－」	『日本歯周病学会誌』Vol. 66秋季特別号 p.158 2024年10月	共著
小林 由佳梨	「離島歯科医療における接着歯学への期待－歯科衛生士の立場から－」	「接着歯学 第43回日本接着歯学会学術大会講演集」Vol.42 No.3 p.33 2024年11月 (2024年12月1日学会発表)	単著
仲井 雪絵	「小児における食品摂取パターンと刷牙習慣が酸蝕症および齲蝕の発症に及ぼす影響」	『日本口腔ケア学会雑誌』Vol. 19 (2) p.16-25 2024年12月	共著
	「ミクロネシア連邦ヤップ島における小児齲蝕の実態－国際支援としての協働と実践－」	『日本歯科保健医療国際協力学会雑誌』Vol. 2(1) p. 1-8 2024年7月	単著
	「米国における口腔健康格差の縮小をめざす小児歯科保健活動－低所得者層の地域における支援と考察－」	『日本歯科保健医療国際協力学会雑誌』Vol. 2(1) p. 9-16 2024年7月	単著
	【総説】「未来につなぐ蝕予防戦略として周産期からの母子保健の可能性を探る」	『日本歯科衛生学会雑誌』 Vol.18(2) p.6-13 2024年2月	単著
	【特集】「デンタルスタッフをどう確保するか 歯科衛生士教育の現状と課題,そして高等教育としての展望－質の担保か,量の確保か－」	月刊『小児歯科臨床』(東京臨床出版) Vol.29(9) p. 6-16 2024年9月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ! お母さんと子どものお口を守る蝕予防 Vol.1 コロナ禍を経て、子どもの未来を想う」	『新聞QUINT』 2024年2月号(第338号)p.4 クインテッセンス出版 2024年2月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ! お母さんと子どものお口を守る蝕予防 Vol.2 小児のう蝕と母子保健」	『新聞QUINT』 2024年3月号(第339号)p.4 クインテッセンス出版 2024年3月	単著

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
仲井 雪絵	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.3 母親の口腔健康について」	『新聞QUINT』2024年4月号(第340号)p.4 クインテッセンス出版 2024年4月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.4 妊婦の生活習慣とう蝕リスク」	『新聞QUINT』2024年5月号(第341号)p.4 クインテッセンス出版 2024年5月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.5 安全で安心な妊娠期の歯科治療と予防処置」	『新聞QUINT』2024年6月号(第342号)p.4 クインテッセンス出版 2024年6月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.6 小児う蝕の感染症プロセスに介入する意義」	『新聞QUINT』2024年7月号(第343号)p.4 クインテッセンス出版 2024年7月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.7 う蝕原性菌の伝播予防策について」	『新聞QUINT』2024年8月号(第344号)p.4 クインテッセンス出版 2024年8月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.8 シン・う蝕原性細菌の伝播予防」	『新聞QUINT』2024年9月号(第345号)p.4 クインテッセンス出版 2024年9月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.9 周産期口腔管理の有効性を科学する」	『新聞QUINT』2024年10月号(第346号)p.4 クインテッセンス出版 2024年10月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.10 歯が生える前から取り組む口腔機能の育成」	『新聞QUINT』2024年11月号(第347号)p.4 クインテッセンス出版 2024年11月	単著
	【連載】「マイナス1歳から始める母子保健のすすめ！お母さんと子どものお口を守るう蝕予防 Vol.11(最終回)母子歯科保健のネクスト・アクション」	『新聞QUINT』2024年12月号(第348号)p.4 クインテッセンス出版 2024年12月	単著
	「妊婦の口腔ケアに対する認識および行動—周産期の時期別比較—」	『日本口腔ケア学会雑誌』Vol.18(3) p.166 2024年4月	共著
	「臨床実習はプロフェッショナリズムの涵養に寄与するか」	『医学教育』Vol. 55 補冊 p.298 2024年7月	共著
「歯科衛生ケアプロセスにおける段階的学習方略の有効性」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1) p. 103 2024年8月	共著	

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
仲井 雪絵	「通いの場における歯科衛生学生の介護予防推進事業実習への取り組み」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1) p. 104 2024年8月	共著
	「未来につなぐう蝕予防戦略として母子保健の可能性を探る — マイナス1歳からはじめるむし歯予防 —」	『令和5年度 沖縄県市町村母子保健担当者及び母子保健推進員研修会抄録集』p.48~74 2024年1月18日開催	単著
	「う蝕予防マイスターとして代用甘味料を極める」	『1D オンラインセミナー』 https://oned.jp/events/1144 2024年2月14日開催	単著
	「行動科学」	『2024(令和6)年度 歯科衛生士専任教員講習会II テキスト』(全国歯科衛生士教育協議会発行) p.44-53 2024年7月30日開催	単著
	シンポジウム 小児の健全な食事と咀嚼 「未来につなぐ健口投資—生まれる前からのう蝕予防戦略—」	『日本咀嚼学会第35回学術大会プログラム・抄録集』p.19 2024年9月15日開催	単著
	講演 I 「未来への健口投資を支える母子保健のすすめ！—生まれる前から始めるう蝕予防戦略—」	『令和6年度 青森県母子歯科保健研修会 抄録集』p.2-20 2024年11月5日開催	単著
「生活の中で育む子どもの口腔機能」	『令和6年度健やか親子21全国大会併設 母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会抄録集』p.9~24, 2024年11月21日開催	単著	
長谷 由紀子	「臨床実習はプロフェッショナリズムの涵養に寄与するか」	『医学教育』Vol. 55(補冊)p.298 2024年7月	共著
	「多職種連携医療を担う歯科衛生士の業務移管／分担(タスクシフト／シェア)に対する認識」	『医学教育』Vol. 55(補冊)p.341 2024年7月	共著
	「歯科衛生ケアプロセスにおける段階的学習方略の有効性—量的および質的研究による検証—」	『日本歯科衛生学会学雑誌』Vol. 19(1) p.103 2024年8月	共著
	「通いの場における歯科衛生学生の介護予防推進事業実習への取り組み」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1), p.104 2024年8月	共著
	”Who you are and who you want to be: a pilot study of dental hygiene students’ professional identity formation ”	<i>BMC Medical Education</i> 24(1) p.1035 2024年9月	共著

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
長谷 由紀子	「慢性時差ぼけと歯周病進行との関連－マウスモデルでの検証－」	『日本歯周病学会会誌』Vol.66 秋季特別号 p.158 2024年10月	共著
中村 和美	「歯科衛生ケアプロセスにおける段階的学習方略の有効性－量的および質的研究による検証－」	『日本歯科衛生学会会誌』Vol. 19 No.1 p.103 2024年8月	共著
	「通いの場における歯科衛生学生の介護予防推進事業実習への取り組み」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1), p.103 ,2024年8月	共著
	「臨床実習はプロフェッショナリズムの涵養に寄与するか」	『医学教育』Vol. 55 補冊 p.298 2024年7月	共著
野口 有紀	「統計の基礎を学ぶ(第1回) 統計学の基本的な答え方から統計学的検定方法の選択まで」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18(2) p.14-25 2024年2月	共著
	”Association Between eHealth Literacy and Dental Check-up in Adults:A Cross-sectional Study in Japan”	https://www.isdh2024.com/program/07.html?sMenu=01&movieDiv=87 2024.7	共著
	「8020(ハチマルニイマル)の認知度と現在歯数との関連」	『東海公衆衛生雑誌』Vol.12(1)66 p.2024年7月	共著
	「成人におけるeヘルスリテラシーと現在歯数との関連」	『第67回東海口腔衛生学会総会・学術大会プログラム』p.2 2024年12月	共著
山本 智美	「臨床実習はプロフェッショナリズムの涵養に寄与するか」	『医学教育』Vol. 55 補冊 p.298 2024年7月	共著
	「歯科衛生ケアプロセスにおける段階的学習方略の有効性－量的および質的研究による検証－」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1), p.103 ,2024年8月	共著
	「通いの場における歯科衛生学生の介護予防推進事業実習への取り組み」	『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.19(1), p.104 ,2024年8月	共著

社会福祉学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
安 瓊伊	「小規模多機能型居宅介護に勤務する介護福祉士が支援する高齢者の「生活の構成要素」に関する研究」	『東海大学教育開発研究センター紀要』Vol. 8 p.1-19 2024年3月	共著
	「小規模多機能型居宅介護に勤務する介護福祉士が用いる技術に関する研究;高齢者の「生活の構成要素」を支える技術に着目して」	『第32回日本介護福祉学会大会抄録集』p.111 2024年8月	共著
	「介護福祉士及び介護従事者の教育・人材育成に関する文献レビュー」	『第32回日本介護福祉学会大会抄録集』p.108 2024年8月	共著
	「介護福祉士養成校における 介護実践研究の現状と課題—介護総合演習「介護実習指導Ⅱ」における取組から—」	『第13回静岡県高齢者福祉研究大会発表要旨集』2024年9月5日	共同
奥田 都子	『生活支援の基礎を学ぶ—介護・福祉・看護実践のための家政学—』	建帛社 2024年9月10日	編著
	「介護福祉士養成校における 介護実践研究の現状と課題—介護総合演習「介護実習指導Ⅱ」における取組から—」	『第13回静岡県高齢者福祉研究大会発表要旨集』2024年9月5日	共同
	「介護離職を防ぐマネジメントへ」	『建帛社だより「土筆」』120号 p.3-3 2024年9月	単著
	「生活困窮者支援を通じた地域づくりへの課題」	『生活困窮者に関わるセーフティネット及び支援対策の実態と課題 報告書』(公益財団法人静岡県労働者福祉基金) p.50-51 2024年3月	単著
	「共働き家族の介護戦略(下)」	『ワークライフしずおか』(公益財団法人静岡県労働者福祉基金) Vol.40 p.8-9 2024年2月	単著
「健康寿命延伸に向けた静岡市の住民参加型デイサービス事業の運用と発展—区社協へのヒヤリング調査による各区の地域特性を中心にして—」	『日本地域福祉学会第38回大会要旨集 2024年6月16日	共同	
尾崎 剛志	『新・基礎からの社会福祉④障害者福祉〔第4版〕』第4章第3節、第5章第1節～第6節、第6章	ミネルヴァ書房 2024年2月	共著
	「健康寿命延伸に向けた静岡市の住民参加型デイサービス事業の運用と展開—区社協へのヒヤリング調査に依る各区の共通性と個々の地域特性を中心にして—」	『第38回日本地域福祉学会第38回大会資料集』p.155 2024年6月	共同

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
鈴木 俊文	「科学的介護の推進に対応した介護過程教育方法の検討-「している活動」から「できる活動」を捉えるあいまいさとADL評価方法の活用-」	『介護福祉教育』No55 p.44-53 2024年1月	共著
	「生活支援技術」の教育を見つめなおす-カリキュラム改正と当時の議論をふまえて-	『介護福祉教育』No55 p.2-11 2024年1月	共著
	「介護実践について考える-健康科学部リハビリテーション学科介護学専攻の研究から-」	『日本福祉大学健康科学論集』第27巻 p.23-25 2024年3月	共著
	「チームマネジメント学習におけるケースメソッド教材の開発 -災害時における福祉支援活動の事例から-	『介護福祉教育』No56 p.61-67 2024年7月	単著
	「災害時における避難所支援とケアマネジメント機能-Disaster Welfare Assistance Team(DWAT)活動にみる福祉課題の特性-	『ケアマネジメント学』No23 p.27-34 2024年11月	単著
	「DWATとしての避難所受け入れから退所支援の過程にある福祉的トリアージ等を通じた医療・保健・福祉連携の支援を考える」	『第23 回日本ケアマネジメント学会大会研究大会抄録集』 p.92 2024年6月	単著
	「介護福祉学の将来像と到達点 7章災害・介護福祉」	『第32回日本介護福祉学会抄録集』 p.31-33 2024年8月	共著
高木 剛	「ドイツのAltenpfleger養成教育課程における修得度評価の法的枠組み-求められるコンピテンシーと試験の実施方法を中心に」	『社会事業研究』第63号 p.145-153 2024年1月	単著
	「ドイツの介護・看護専門補助者(Pflegfachassistent)の職務と求められる資質・能力(コンピテンシー)-介護職員の機能分化を目指すわが国の准介護福祉士との対比から」	『医療福祉研究』第16巻p.13-28 2024年3月	単著
	「介護・看護職の機能分化を図るドイツの新たな資格制度-補助職(Assistenz- und Helferberufen)の養成(教育)の動向と基本方針を中心に」	『福祉図書文献研究』第23号p.17-30 2024年12月	単著
	「介護・看護職員の機能分化を図るドイツの新たな資格制度(第1報)-補助者(Assistent/Helfer)の養成を中心に」	『第28回日本介護福祉教育学会プログラム・発表要旨集』p.72 2024年2月	単著
	「ドイツにおける介護・看護専門職の養成制度改革とその成果」	『第62回日本社会事業大学社会福祉研究大会報告資料集』p.62-63 2024年6月	単著

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
高木 剛	「大学における介護福祉教育のコンピテンシーの明確化—ドイツのPflegefachmann養成の事例を参考に」	『第37回日本看護福祉学会学術大会プログラム・抄録集』p.36 2024年7月	単著
中澤 秀一	「生計費調査からみえる貧困」	『農村と都市をむすぶ』(全農林労働組合)No.864 p.10-17 2024年2月	単著
	「最賃1500円運動の意義、今後の展望」	『学習の友』(労働者教育協会)No.847 p.14-22 2024年3月	単著
	「最低賃金制度の再考」	『社会政策』(ミネルヴァ書房)第15巻第3号 p.12-27 2024年4月	単著
	「最低規制に関する考察—最低賃金制度を中心に」	『国民医療』(日本医療総合研究所)No.362 p.40-49 2024年6月	単著
	「何が公正取引を困難にしているのか—経営者調査から得られた示唆」	『労働総研クォーターリー』(学習の友社) No.130 p.19-28 2024年6月	共著
	「全国一律最賃1500円が社会を変える」	『医療労働』(日本医療労働組合連合会)No.680 p.17-23 2024年7月	単著
	「実効性のある少子化対策についての考察」	『USフォーラム2024研究要旨集』No.260	単著
	「少子化対策としての最低賃金引き上げの必要性」	『労働総研クォーターリー』(学習の友社)No.132 p.46-54 2024年12月	単著
松井 順子	「健康寿命延伸に向けた静岡市の住民参加型デイサービス事業の運用と展開 -区社協へのヒヤリング調査に依る各区の共通性と個々の地域特性を中心にして-」	『第38回日本地域福祉学会第38回大会資料集』 p.155 2024年6月	共同
松平 千佳	「病児の命を躍動させる遊びの保障-日本におけるホスピタル・プレイ・スペシャリストの養成教育を通して-」	学位論文(博士) 2024年3月	単著
	「病児の命を躍動させる遊びの保障」	『日本難病看護学会誌』 29巻2号 p.35-35 2024年	単著

こども学科

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
及川 直樹	「COVID-19流行下の体育科目におけるウォーキングと歩数計アプリを取り入れた短期間の遠隔授業の特徴」	『大学体育スポーツ学研究』Vol. 21 p.107-122 2024年3月	単著
	「園での運動実施頻度による園外でのサーキット遊び中の幼児の身体活動量の違い」	『日本保育学会第77回大会発表論文集』p.15-16 2024年5月11-12日	単著
小林 佐知子	「育児初期における夫婦の省察とその後の養育行動の関連：生後10ヵ月児の泣きに対する対処行動に着目して」	『日本発達心理学会第35回大会論文集』 p.445 2024年3月	共著
	「内受容感覚と将来の育児への態度との関連」	『日本心理学会第88回大会論文集』2024年8月	共著
	「A Qualitative Study of Paternal Reflection in Early Childcare Period. 」	『The 33st international congress of psychology』2024年7月	共著
	「親子関係向上のための「親子つながるシート」の効果：親要因の検討」	『日本教育心理学会第66回総会発表論文集』 p.63 2024年9月	共著
	「育児期初期における夫婦のやり取りの様相：夫婦の省察に視点をあてた質的研究」	『健康科学研究』7 (2), p.71-86 2024年2月	共著
	「家族・家庭の理解から考える子ども家庭支援」	『エピソードから学ぶ子ども家庭支援の心理学』（ミネルヴァ書房）第2章 第1節 p.55-59 第2節p61-67. 第4節 p.83-39 2024年2月	共著
崔 美美	「日韓における保育者の保育実践に関する研究—子どもの人権を中心に—」	『発達研究』38 p.89-98 2024年6月	共著
	「日本における幼保小連携の政策に関する考察—幼保小の架け橋プログラムを中心に—」	『2024年度韓国比較教育学会春季学術大会 発表論文集』p.29-33 2024年4月	単著
	「保育者養成課程における「子ども理解」を深める教育的取り組みに関する研究—学生の学びにつながる園の実践事例の活用—」	『生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学2024 USフォーラム2024』 2024年9月27日 ポスター発表	単著
藤田 雅也	「立体の形状が触る行為に与える影響についての研究—高校生を対象とした実態調査の分析を基に—」	『基礎造形』（日本基礎造形学会）第32号 p.33-40 2024年2月	単著

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
藤田 雅也	「美術鑑賞学習指導体系構築への展望」	『美術教育』(日本美術教育学会)第308号 p.58-59 2024年3月	共著
	「五感を活かしたアートプログラム開発に向けた一提案 ～石を素材にした触覚・視覚を主としたワークショップ の実践を中心に～」	『美術教育』(日本美術教育学会)第308号 p.88-89 2024年3月	共著
	「立体作品の鑑賞活動における視線解析に関する研究 ～傾斜計センサーを活用した学習支援ツールの開発 に向けて～」	『第73回日本美術教育学会学術研究大会静岡大会大 会要項』(日本美術教育学会) p.10 2024年8月	共著
松浦 崇	「子ども家庭福祉の歴史的変遷」	『「そだちあい」のための子ども家庭福祉』ミネルヴァ書 房 2024年3月 p.9-21	単著
	「保育における教育と福祉をめぐる今日的課題～「教育 福祉論」を手がかりとして～」	『中部教育学会紀要』第24号 2024年6月 p.17-28	単著
	書評 竹原幸太著『立ち直り・甦りの教育福祉学～少 年司法の軌跡と甦育～』	『社会教育学研究』第60巻第1号 2024年6月 p.114-115	単著
山本 学	『PAN YANRI声楽曲選集 光の花束～花々の舞 ～』	ハンナ出版 p.4-23 アマリリス、アネモネ、ネリネ、 クッカバラ、チャイナグラス 2024年1月	共著
	『2024新しい童謡集』	日本童謡協会 p.36-37 ワーオワオキツネザル、 pp.96-99 え・が・おになあれ 2024年9月	共著
	「子どもの歌のメロディの付点八分音符と十六分音符 に関する調査と考察～子どもの歌とバイエルと保育者 養成のピアノ教本に表れる付点のリズムの比較～」	『唱歌童謡学』(日本唱歌童謡教育学会) 第4巻1号 p.37-43 2024年3月	単著
	「中田喜直「木の匙」より<愛について>、<城塞>」	『全国大学音楽教育学会関西地区令和5年度後期研 究会抄録集』p.3 2024年1月	共著
	「「波の会」の活動の中で創作された歌曲作品群につ いて」	『全国大学音楽教育学会第39回全国大会<福岡大会 >』p.32-33 2024年8月	共著
	「わらべうた「どちらにしようかな」の静岡県内の地域性 の調査」	『USフォーラム(静岡県立大学フォーラム)2024 抄 録集』p.265 2024年9月	単著

氏名	著書・論文名	掲載誌名・発行年月等	備考
山本 学	<p data-bbox="272 192 821 250"><構成・編集> 童謡サロンスペシャルトーク 宮中雲子さん「サトウハチローとの思い出」</p> <p data-bbox="272 322 821 380">「第39回三木露風賞最優秀賞「もしもわたしが」(楽曲解説)」</p> <p data-bbox="272 479 821 564">「フォーレメモリアルイヤー100年に寄せて D.Hamilton”Ave Maria” G.Faure”Requiem” (楽曲解説)」</p>	<p data-bbox="834 192 1383 250">(一社)日本童謡協会HP> 童謡サロンスペシャルトーク> 宮中雲子https://douyou.jp/ 2024年9月</p> <p data-bbox="834 322 1383 380">『赤とんぼの里だより』(公益財団法人龍野文化振興財団)vol.27 p.3 2024年3月</p> <p data-bbox="834 479 1383 537">『桐朋学園大学子供のための音楽会2024プログラム』 p.9 2024年12月</p>	<p data-bbox="1412 192 1469 224">共著</p> <p data-bbox="1412 322 1469 353">単著</p> <p data-bbox="1412 479 1469 510">共著</p>